
【JAPIC】ウィークリー・レポート【第5号】'09/10/8 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】**◆ 日本創生委員会 政策小委員会 Women's Table 分科会「世界の動向」を開催**

10月5日（月）、Women's Table（野田由美子委員長）メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い世代の女性9名が参加し、第1分科会「(仮)世界の動向」（第1回）を開催しました。分科会では、世界の動向について、エリアや、資源、エネルギー、人口動態、G2化、共同体、新興国諸国との関係などの多岐にわたる分野のキーワードの抽出の後に、幅広い議論を展開しました。今後は、外部から専門家を招いて講義の場を設けることも検討しています。

なお、Women's Table では、「(仮)世界の動向」「(仮)日本の現在」「(仮)日本の能力」の3つの分科会に分かれ、「我が国の国家ビジョン」の形成にむけて、議論を展開しています。

第3回 Women's Table 本委員会は、10月20日（火）開催予定です。

◆ 第12回日本創生委員会を開催

10月1日（木）、ホテルニューオータニにて、第12回日本創生委員会（寺島実郎委員長）を開催し、民間、学識者、国家公務員など137名にご参加いただきました。

中曽根康弘元総理より「我が国の国家ビジョン」について、「日本は国内外に対し、21世紀の国家像を掲げ、政治には、その実現に向けての国民の説得、合意形成が求められる。」と、御厨貴東京大学教授より「日本の政治」について、「戦後政治は終わり、新しい時代に入った」とご講演いただきました。

また、Women's Table のメンバーである(株)東芝の渡戸裕子氏より、Women's Table の活動報告がありました。

以上